

名古屋大学デジタル人文社会科学研究推進センター公募要領

1	募集件名	特任准教授または特任講師の公募	
2	所 属	名古屋大学デジタル人文社会科学研究推進センター（末尾の注を参照）	
3	募集内容	<p>[職務内容]</p> <p>（雇入れ直後）</p> <p>名古屋大学デジタル人文社会科学研究推進センターにおいて、以下の業務を担当していただきます。</p> <p>1. 人文社会科学領域におけるデジタルデータや情報技術を活用したデータ駆動型研究を、センターの教員等と協働して領域横断的に推進する。</p> <p>2. 上記の研究に関連した研究マネジメントを行う。</p> <p>（変更の範囲）</p> <p>・東海国立大学機構が指定する業務</p> <hr/> <p>[勤務地] （雇入れ直後）愛知県名古屋市千種区</p> <p> （変更の範囲）東海国立大学機構が指定する就業場所</p> <hr/> <p>[募集人員] 特任准教授または特任講師・1名</p> <hr/> <p>[着任時期] 令和7年4月1日</p>	
4	募集研究分野	大分類	人文・社会もしくは情報通信
		小分類	分野は限定しない。
5	勤務形態	<p>常勤（任期付）</p> <p>任期あり（任期は令和11年3月31日まで。ただし、契約期間中の勤務成績、従事している業務の進捗状況及び予算状況等により更新の可能性あり。）</p>	
6	応募資格	<p>（1） [特任准教授]博士号を有すること。 [特任講師]博士号を有することが望ましい。</p> <p>（2） デジタルデータや情報技術を活用したデータ駆動型研究において優れた研究実績を有すること。</p> <p>（3） 領域横断的な学際研究の推進に強い意欲を持っていること。</p> <p>（4） 共同研究プロジェクトに参画し、研究マネジメントに携わった経験を有することが望ましい。</p> <p>（5） プログラミングやシステム構築など、情報関連業務に従事した経験があることが望ましい。</p>	
7	待 遇	<p>[採用後の待遇（給与，勤務時間，休日，雇用期間，保険等）]</p> <p>・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 http://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm</p> <p>・給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用職員給与規程において定める年俸制とします。 https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110000191.htm</p> <p>・勤務時間は、裁量労働制（専門業務型：一日は7時間45分のみなし勤務）に基づきます。一日の勤務時間は8時30分から17時15分までを基本とし、業務の遂行方法及び時間配分については、労働者の裁量に委ねられます。</p> <p>・休暇等は、年次有給休暇，病気休暇，特別休暇，育児休業，介護休業を取得可能です。</p>	

		<ul style="list-style-type: none"> ・ 休日は毎週土・日曜日，国民の祝日，年末年始（12月29日～1月3日）です。ただし，休日に行う授業，入試等で業務を命ずることがあります。 ・ 保険は，文部科学省共済組合，厚生年金，雇用保険及び労災保険に加入します。 ・ 健康増進法第25条の定めにより，大学構成員及び外来者の健康保持，学内の環境美化を推進するため，受動喫煙防止対策を行っています。 <p>http://www.ehsp.nagoya-u.ac.jp/tabacco.html</p>
8	応募期間	2024年10月31日17時（日本時刻）必着
9	応募・選考結果通知連絡先	<p>[応募方法（提出書類の送付先）]</p> <p>応募書類提出先：dhss-jimu@t.mail.nagoya-u.ac.jp</p> <p>以下の（１）～（４）の順に一つのPDF形式にまとめてメール送付してください。</p> <p>※メールの標題に「デジタル人文社会科学研究推進センター教員募集への応募」と明記してください。</p> <p>（１） 履歴書１部（様式自由。電話番号およびE-mailアドレスを記入すること）</p> <p>（２） 研究業績一覧１部（A4判で，刊行された著書または論文など，全業績について題目，発表年月，掲載誌名，査読の有無，巻号数及びページ数を記載のこと。学会発表・講演などについては，題目，発表年月日，学会名，開催地を記載のこと。また，競争的資金の獲得実績については，資金名称，課題名，代表/分担の区分，期間，総額，概要もあわせて記載すること）</p> <p>（３） 応募動機および職務内容に対する抱負を述べた文章１部（日本語A4版1200字程度）。なお，末尾に，着任可能な時期を明記してください。</p> <p>（４） 応募者の人物などについて照会できる方２名の氏名と連絡先（電話番号およびE-mailアドレス）。</p> <p>※なお，選考の過程で，追加の書類提出を求められることがあります。</p> <p>[選考内容（選考方法，採否の決定）]</p> <p>書類選考の上，二次選考として面接を実施し，採否を決定します。</p>
10	その他	<p>（１） 面接は原則として対面で行います。その際の交通費は自己負担とします。</p> <p>（２） 選考結果等の連絡は，履歴書に記入された電話番号，E-mailアドレス又は郵送で行います。</p> <p>（３） 海外など遠方にお住まいの方：二次選考は対面が原則ですが，海外在住者や国内遠隔地在住者については，オンラインで行う選択も可能とします。</p> <p>（４） 提出いただいた書類は，本選考のためだけに使用しそれ以外には使用しません。選考終了後には破棄します。</p> <p>（５） 名古屋大学は，応募者の業績（研究業績，教育業績，社会的貢献，人物を含む）が同等と認められた場合には，女性を積極的に採用しています。</p> <p>https://www.nagoya-u.ac.jp/about-nu/declaration/positiveaction/</p> <p>問い合わせ先： E-mail: dhss-jimu@t.mail.nagoya-u.ac.jp</p> <p>※メールの標題に「デジタル人文社会科学研究推進センター教員募集」と明記してください。</p>

	<p>注 デジタル人文社会科学研究推進センターは、人文社会科学分野の研究振興を目的として、令和6年4月1日に発足した名古屋大学の学内共同教育研究施設です。本センターでは、デジタル化された研究データを活用したデータ駆動型研究により、人文社会科学における分野横断的な学際研究の創出を目指しています。</p>
--	---